

皆さんこんにちは。学生会会长に就任した電気工学科3年の岡本建太です。私は昨年度の学生会副会長に続き、2年目の役員に任命していただきました。奈良高専に入学してからの二年半で培ってきた様々な経験を生かし、一人一人がより楽しい学生生活を送れるようにしていきたいと思っていますのでご協力をお願いします。

今回は同じく10月より学生会役員に任命された新役員のコメントを紹介させていただきます。



石丸 愉（副会長）「今回、3年生で初めて役員に就くことになり副会長として何ができるのかわかりませんが、誰でもできる副会長で終わらないように務めたいと思います。」

吉田祐己（副会長）「今回、学生会副会長となりました物質科学工学科2年の吉田祐己です。優秀な先輩方に囲まれて培った経験を元に、学生会役員として、これから学生全員が楽しめる学校生活を作っていくと思います。」

松浦弘泰（会計）「今回は二年目の任期で、後輩と共に会計となりました。昨年度は迷惑をかけてばかりでしたが、これからは下級生を引っ張るように頑張ります。」

松井智一（会計）「1年ながら会計という重要な役職に就き、忙しい日々を送っています。しかし、自分にしか出来ないことだと思い、やりがいを持ち、仕事を全うしたいと思います。」

桑田芽育（書記）「書記となりました、機械工学科3年の桑田芽育です。今回で役員も3回目となりました。今まで執行部で先輩が教えてくださったたくさんのことと後輩に伝え、これまで以上により良い学校にしていきたいと思います。」

梅村実紀（書記）「この度、書記に就任しました、情報工学科1年の梅村と申します。1年目で、まだまだ至らぬ点もあると思いますが何卒よろしくお願いします。」

新コーナー

クラブ・同好会紹介

合気道部

五年間もある高専生活、ちょっと珍しい クラブに入ってみてはどうですか？

「合気道」とは植芝盛平という人が創始した武術です。他の武術とは違い、相手を力ずくで倒すのではなく、相手の「気」(力)に合わせて体を動かし、相手の攻撃をさばくことを主にしています。そのため明確な勝敗がつく試合がないため、「勝つための過剰に激しい稽古」をする必要はありませんが、年に二度行われる昇級・昇段試験や「演武会」という場に参加



するために、「奈良高専合気道部」は経験豊富な先生方の指導のもと月曜日、水曜日、金曜日の週三回、「五年生までに初段になろう！」を目標に、楽しく活動しています。



これから毎号、
クラブ・同好会の活動を
紹介していきます。
お楽しみに♪

放送部

音響機材が豊富で、高専ならではの 経験ができます。

放送部の主な活動内容は、高専祭、スポーツ大会、入学式などの学校行事に必要となるPA(Public Address)です。PAとは、音響伝達やその設備のことを指す専門用語です。高専祭を例にあげると、まず企画内容を確認して、必要なマイク本数、スピーカー数や配置を決定し、計画を練ります。その計画を基に当日の早い時間から機材を組み立て、本番までに仕込みを行います。本番が始まると、観客に上手く音を伝えられるように、また演奏者が他の楽器の音を聞き取れるように、音響機械を操作します。PAの他には、音響機器を用いた録音業務も行っています。今年は、下校時間を知らせる放送のリニューアルを行いました。

放送部は、音響、機械、パソコンなどに興味のある方・知識を持っている方はもちろん、あまり知識のない方でも非常に楽しく活動できる部活です。音響機材の種類も豊富で、普通高校の放送部とは一味違う、高専ならではの経験ができることが、奈良高専放送部の特徴です。

